

3.3 兵庫の山(3)

2008年8月 宍粟市波賀町赤西溪谷



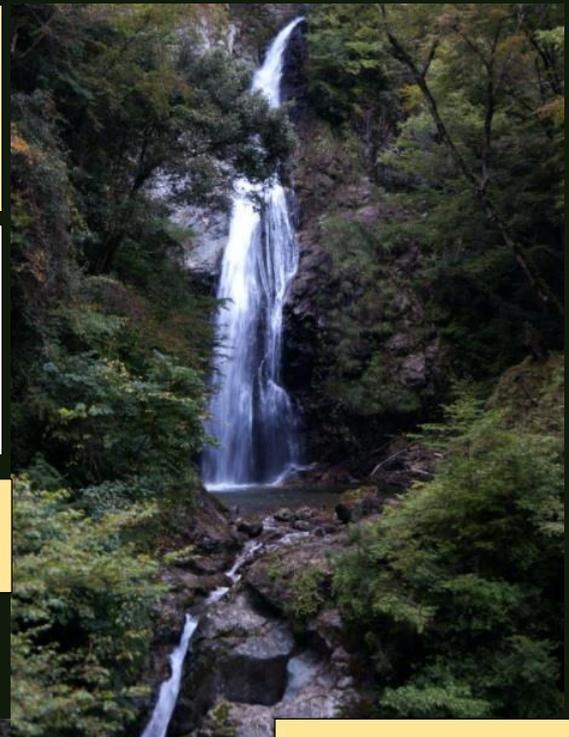
この溪谷の見どころはやはり“原 不動の滝”ですが、2008年と言えば12年も前のこと、何故か写真も少なく記憶もうすい。滝見用につけられたつり橋からの記憶しか残っていない。

むしろ私の記憶の中には20代の頃、ユースホテルの活動で、神鍋高原でキャンプ後、鉢伏～氷ノ山～若杉峠～音水～瑠璃寺を縦走した際、この滝も下りのコースで歩きましたが、今のような橋もなく、普通の山道で、滝つぼまで降りることもできました。人との出会いも登山者のみでしたね。

観光地化され、整備されたことで多くの人を訪れることができるようになったことは、それはそれで素晴らしいことには違いないのですが、自然の素顔・魅力が目減りしていくのも残念な思いもします。が海外も含め恩恵を受けている自分としても複雑な気持ちもありますね。

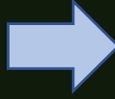


観光地化され、滝見用に追加されたつり橋



この滝は、男滝と女滝からなり、落差88m県下最大。女滝は別の水源から流れ落ち、同じ滝つぼによりそうように落ちることから『幸福の滝』『恋愛成就の滝』とも呼ばれているそうですよ。

2010年9月 県立佐用天文台（ゆめさきの森公園経由）



適当に変化にとんだいいコースでした。





ホウの木の葉かな？



イベント用には立派な観客席。なにか年中行事が行われるところのようです。



前に流れる小川で竿を出してみたら“カワムツ“が釣れました。





今回のメイン会場“天文台”到着。この宿泊棟はよかったですね。



夕食前の園内散歩。



モデル料いるよ～



夕食も終わったし、そろそろ観測会場へ移動するかな・・・。



事前の勉強会



どういう流れでこんな素敵な民族衣装を着せてもらえたんだった？



これが民間に開放している世界一の天体望遠鏡かあ（我社の製品でした）



学芸員の説明を聞きながらの天体観測。「せっかく聞いた話も残念ながら左の耳から入って、右の耳から出ていったわ」「私は右からよ！」「??？」



ビンゴゲームをやったのかな？



下りは徒歩で下山。結構長い距離でした。



「頑張る 佐用」の立て札が…
一年前の豪雨で壊滅的な被害にあった佐用町。
応援してます。



次回は土星が観測できる時期に期待ですね。